

## 抗がん剤治療における筋肉量と副作用の関係についての研究

### 1. 研究の対象

2010年1月1日より2014年12月31日までの間に防衛医科大学校病院産科婦人科で婦人科がん（卵巣癌、子宮頸癌、子宮体癌、子宮肉腫等）に対して抗がん剤治療を開始された方を対象としております。

### 2. 研究目的・方法

抗がん剤治療前のCT画像における腸腰筋断面積等の筋肉量の指標と抗がん剤の副作用発現、既知の危険因子（年齢、全身状態等）との比較、予後（無増悪期間、全生存期間等）について評価いたします。患者さんの情報はカルテから調査いたします。

筋肉量と化学療法の有害事象との関連性、筋肉量と既存の有害事象の危険因子との関連性、筋肉量と抗がん剤のRDI（Relative Dose Intensity）との関連性、筋肉量と予後について研究いたします。

研究期間については2016年3月2日から2017年12月31日を予定しております。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

CT画像による筋肉量の評価、採血のデータ、年齢や体重等のカルテにて収集し得る情報と抗がん剤の副作用、抗がん剤の種類、抗がん剤治療スケジュールや投与量の変更、生命予後について調査いたします。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

防衛医科大学校病院 腫瘍化学療法部 吉川 智之

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3-2

電話：04-2995-1511（内線3612）

FAX：04-2996-5224

研究責任者：

防衛医科大学校病院 腫瘍化学療法部 高野 政志